予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款:民生費 項:社会福祉費 目:老人福祉費

事業名 喀痰吸引等研修事業費 (介護分)

(地域医療介護総合確保基金(介護分))

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 高齢福祉課 事業者指導係 電話番号:058-272-1111 (内 2602)

E-mail: c11215@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,033 千円 (前年度予算額: 2,025 千円)

<財源内訳>

			,	財	源	内	訴	1		
区 分	事業費	国 庫	分担金	使用料	財産	寄附金	その他	県 債	_	般
		支出金	負担金	手数料	収入				財	源
前年度	2,025	0	0	0	0	0	2,025	0		0
要求額	2,033	0	0	0	0	0	2,033	0		0
決定額										

2 要求内容

(1)要求の趣旨(現状と課題)

社会福祉士及び介護福祉士法の改正により、一定の研修を修了した者については、たん吸引等の医行為が実施できるとされた。これを受けて、介護職員が安全に医行為を実施できるための研修体制を整備するために、地域医療介護総合確保基金を利用し、研修指導者(指導看護師)を養成する。

(2) 事業内容

平成24年度までに指導者講習(国事業)を受講した者及び令和2年度までに 県が実施した指導者養成研修修了者が講師となり、研修において指導できる講師 を養成する。研修は年2回開催し、年間80名程が受講する。

(3) 県負担・補助率の考え方

地域医療介護総合確保基金 10/10

(4)類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費	928	研修講師に対する謝金
旅費	342	研修講師にかかる旅費、職員の業務旅費
需用費	288	研修の教材にかかる消耗品費
役務費	61	研修受講決定通知の発送等にかかる通信運搬費
使用料・賃借料	414	研修機材及び研修会場の借上料
合計	2,033	

決定額の考え方			

事 業 評 価 調 書(県単独補助金除く)

□ 新規要求事業

■ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

介護職員が安全な医行為(喀痰吸引等)を実施できるための研修体制を 整備するため、実地研修を実施できる指導看護師を養成する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始	指標の推移		現在値	目 標	達成率
	前			(前々年度末時点)		
喀痰吸引を行う介						
護職員を養成する	0 人	551 人	618 人	618 人	698 人	88.5%
ための指導者養成	(H23)	(H30)	(R1)	(R2.9)	(R4)	
研修受講者数						

〇指標を設定することができない場合の理由

(前年度の取組)

事業の活動内容(会議の開催、研修の参加人数等)

平成31年度は指導者養成研修を年2回開催し、67名が受講した。

(前年度の成果)

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

指導者養成研修を通じて指導看護師を育成したことにより、介護職員が 安全な医行為を実施できる研修体制の整備につながった。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か)

○:必要性が高い、△:必要性が低い

(評価)

介護職員による医行為(喀痰吸引等)は介護サービス利用者からのニーズがあり、それを安全に行うための研修体制を整備することの必要性は高い。

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

○:概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△:まだ期待どおりの成果が得られていない

(評価)

指導者養成研修を通じて指導看護師を育成したことにより、介護職員が安全な医行為を実施できるための研修体制が整備された。

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

○:効率化は図られている、△:向上の余地がある

(評価)

使用料の減免を受けられる可能性の高い施設を研修場所として 選定することにより、借上料の節約につなげている。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

すべての介護保険施設等において喀痰吸引等の実地研修が実施できる指導看護師を養成する必要がある。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか。

引き続き指導者養成研修を実施し、喀痰吸引等の実地研修が実施できる 指導看護師を養成していく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又	
は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由や	
期待する効果 など	